第17回 解説・長文全訳

大問1 短文空所補充

(1) 正答 2：悪天候のため延期するという意味のpostpone。

(2) 正答 4：結果を精査したのでexamined。

(3) 正答 1：利用しやすいサービスを表すconvenient。

(4) 正答 3：寄付が活動を支援するのでsupport。

(5) 正答 3：責任者と確認するのでconfirm。

(6) 正答 2：驚いたという意味のamazed。

(7) 正答 4：食事に地元の野菜を取り入れるのでinclude。

(8) 正答 1：集中力を保つのでmaintain。

(9) 正答 4：わかりやすい指示を示すstraightforward。

(10) 正答 3：終了まで券を保持するのでkeep。

(11) 正答 2：二つの意見を対比するのでcontrast。

(12) 正答 1：have an effect onで影響を及ぼす。

(13) 正答 2：ボランティアを各地へ割り当てるのでassign。

(14) 正答 4：危険を避けられるようにという目的so that。

(15) 正答 3：詳しい説明を示すdetailed。

(16) 正答 1：carry out researchで研究を行う。

(17) 正答 2：関心を高めるのでencourage。

大問2 衣服修繕の地域講座

第1段落 エルムブリッジではボタンが取れたり小さな穴が開いたりすると服を捨てる家庭がある。裁縫を学んだことがない人には買い替えが簡単に思える。退職した衣料関係者が地域施設で週1回の講座を開き、針や糸も用意して修理を教え始めた。初月には40人以上が参加し、節約や廃棄削減が参加理由となった。

第2段落 講座ではボタンの付け替えや縫い目の補修から学び、小グループで経験者が初心者を助ける。ボランティアがすべて直すのではなく自分で解決することを重視した。その結果、家庭で服を直す参加者も生まれ、学校から実演の依頼もあった。

第3段落 寄付されたミシンの維持や安全に教えられる範囲には課題がある。参加者を制限し内容を明示している。寄付に頼り切らず、ボランティアが継続し参加者に役立つことが重要だ。

(18) 正答 3：衣服を長く使うための修理を教える。

(19) 正答 4：学習の結果として家庭で修理するようになった。

(20) 正答 1：活動を続けるには十分なボランティアが必要。

大問2 雨庭の導入

第1段落 道路や駐車場が多い地区では雨が地面にしみ込まず、排水管へ一度に流れ込み洪水を招くことがある。メープルフォード市は建物のそばに浅い植栽地である雨庭を整備した。雨水を一時的に受け止め、土に浸透させる仕組みだ。

第2段落 最初の雨庭は図書館近くに設けられ、屋根の雨水を植栽地へ導いた。調査の結果、根が深い在来種の花が適していると分かった。蝶も集まり、自然学習にも利用されたが、雑然として見えるとの声もあった。

第3段落 職員は仕組みを説明する看板を置き、毎月の管理活動を企画した。その結果、住民がごみ拾いに協力し、植物を短く切りすぎない理由も学んだ。ただし大嵐の洪水を完全には防げず、従来の排水設備も必要だ。

第4段落 市は学校などへの拡大を検討したが、土地の条件は場所によって異なる。同じ設計を単純に複製せず、立地選定と継続管理を重視すべきだと分かった。

(21) 正答 2：雨水を一時的にため、土へ浸透させる。

(22) 正答 3：説明と維持活動により住民が協力するようになった。

(23) 正答 4：場所選びと継続管理が重要。

大問3 歴史資料館への訪問依頼

第1段落 差出人オリビア・リード、宛先パテル氏。件名は生徒のボランティア訪問。

第2段落 パテル様。

第3段落 私はウィロー・アカデミーの教師です。生徒は過去1世紀の地元商業の変化について調べ、年配住民から話を聞きました。古い看板や写真を所蔵する施設で、記憶と実物資料を比較したいと考えています。

第4段落 4月18日に生徒24人と教師3人で訪問を希望します。見学だけでなく、保存箱のラベル付けや写真の複写など安全な作業を手伝いたいです。貴重な原品を扱えないことは理解し、指示に従います。

第5段落 参加可否、活動時間、料金、車いすで利用できる作業室があるかを教えてください。3月20日までに保護者へ情報を送るため、それ以前の回答を希望します。参加者名簿や監督者を用意できます。

第6段落 ご検討ありがとうございます。オリビア・リード。

(24) 正答 1：聞き取り調査と歴史資料を比較するため。

(25) 正答 4：箱のラベル付けや写真の複写など適切な手伝いを希望。

(26) 正答 2：保護者に情報を送る期限だから。

大問3 海洋調査の市民科学

第1段落 海洋生物の研究には多くの地点を長期にわたり調査する必要があるが、少人数では毎週すべての浜を訪問できない。沿岸大学は市民が貝殻や海藻などを記録する調査を始めた。珍しい生物を無理に判定させず、不明なものは写真を撮るよう促した。

第2段落 参加者は安全な歩き方や日時と場所の記録方法を研修で学び、オンラインで観察を提出する。研究者が内容を確認し、不明瞭な写真は再確認する。誤判定が種の分布について誤解を生むからだ。

第3段落 人気の浜には報告が集中し、遠方の浜にはほとんどなかった。大学は交通手段を手配して未調査地域を訪れ、専門家の調査と市民の報告も比較した。結果が違う場合は理由を調べた。

第4段落 すぐに写真を研究に使ってもらえると期待した人もいたが、検証には数か月かかると説明された。スタッフの報告により参加者は、科学には不確実さが伴うと理解するようになった。学校も学習に利用した。

第5段落 未解決の課題はあるが、調査で有用な情報が増えた。地域の関心と丁寧な研修・検証の組み合わせが価値を生む。確認されていない報告の件数より確かな証拠が重要である。

(27) 正答 3：研究者だけでは多地点を継続観測できないため。

(28) 正答 1：不明なものは写真を撮るよう指導される。

(29) 正答 4：観測報告が少ない区域の情報を補うため。

(30) 正答 2：記録が一致しない理由を調査した。

(31) 正答 3：件数より検証された証拠が重要。

大問4 英文要約 課題文全訳

第1段落 地域の歩行グループが週に数回集まり、年齢の異なる住民が安全な道を歩く。バス停近くで集まり初心者向けの短い道も用意する。特別な道具は不要で多くは無料だ。

第2段落 定期的な歩行は運動を増やし、交流は孤独感を和らげる。近所の公園や店を知る機会になり、交通安全の話も行われる。

第3段落 悪天候、工事、危険な横断歩道などが課題となる。ゆっくり歩く人や補助具を使う人にも配慮し、わかりやすい予定と利用しやすい道を用意する必要がある。

模範解答

Neighborhood walking groups help residents exercise and meet people by organizing free walks on safe routes. They can reduce loneliness and introduce participants to local places. However, bad weather and unsafe roads can create difficulties. Organizers must check routes and consider people with different walking abilities to keep activities accessible.

要点：地域の歩行グループの利点と安全上の課題をまとめる。

大問5 英作文

I think schools should offer more projects with local organizations. First, students can apply classroom knowledge to real problems. For example, they might help a community center design an environmental campaign and learn how to communicate clearly. Second, working with local adults gives students new perspectives and can strengthen relationships in the neighborhood. However, schools need to manage students' time carefully and provide proper supervision. These projects should support regular lessons rather than replace them. If schools choose suitable partners and plan activities well, such experiences can make learning more meaningful and practical.

模範解答の要旨：地域組織との共同学習は実践力と交流を育む。